

花と緑のまちづくり構想 (第2期)

～朝霞市緑の基本計画重点アクションプラン～

平成22年度事業進捗状況報告書

朝霞市

《目 次》

1. 花と緑のまちづくり構想について

(1) 朝霞市緑の基本計画と花と緑のまちづくり構想について ……	1
(2) 構想の位置づけ ……	2
(3) 計画の期間 ……	2

2. 重点的取り組みと施策の展開

(1) 緑をのこす ……	3
(2) 花と緑をふやす ……	1 5
(3) 公園の計画的な整備 ……	3 5
(4) 市民・事業者・行政の協働 ……	4 3

花と緑のまちづくり構想体系 将来像は「緑と水が織りなす朝霞」

基本	重点的取り組み	番号	事業名	担当課	ページ	
(一) 緑をのこす	① 河川をとりまく水辺環境をのこす	1	近郊緑地保全区域指定による緑地の保全	都市計画課・埼玉県	3	
		2	黒目川堤防の清掃活動	地域づくり支援課	3	
		3	水辺環境保全の啓発	環境保全課	4	
	② 樹木・樹林をのこす	1	特別緑地保全地区指定による樹林地の保全	都市計画課	5	
		2	保護地区指定による緑の保全	都市計画課	5	
		3	保護樹木指定による緑の保全	都市計画課	6	
		4	みどりの基金の充実と適正な運用	都市計画課	6	
		5	樹林地の公有地化・借地化の検討	都市計画課	7	
		6	公有緑地の保全方針の検討	都市計画課	7	
		7	緑比率経年変化調査事業	都市計画課	8	
		8	根岸台8丁目緑地の保全	都市計画課	8	
		9	根岸御嶽神社遺跡保存整備事業	文化財課	9	
		10	湧水代官水保存整備事業	文化財課	9	
		11	指定文化財の維持管理	文化財課	10	
	③ 農地をのこす	1	市民農園整備事業	産業振興課	11	
		2	庭先販売開設費用の補助	産業振興課	11	
		3	農産物の地産地消促進事業	産業振興課	12	
		4	休耕期間の緑肥対策事業	産業振興課	12	
		5	遊休農地対策事業	農業委員会	13	
		6	生産緑地地区指定による市街化区域農地の保全	都市計画課	13	
		7	暫定調整区域農地等の生産緑地地区の追加指定	都市計画課	14	
		8	環境保全型農業の推進	産業振興課	14	
	(二) 花と緑をふやす	① 公共の場の緑化	1	朝霞市立総合体育館壁面緑化事業	スポーツ課	15
			2	体育施設緑地の維持管理事業	スポーツ課	15
			3	第四小学校改築事業	教育総務課	16
			4	第五小学校改築事業	教育総務課	16
			5	学校の壁面緑化事業	教育総務課	17
			6	学校の緑化推進事業	教育指導課	17
			7	保育園の緑化事業	子育て支援課	18
			8	市役所庁舎の緑化事業	財産管理課	18
			9	緑化重点地区の緑化推進	都市計画課・道路交通課等	19
			10	黒目川桜並木整備事業	道路交通課	19
			11	都市計画道路整備事業	都市計画課	20
12			県道の植栽整備	道路交通課	20	
13			膝折市民センターの緑化	地域づくり支援課	21	
14			公共施設の壁面緑化事業	各担当課	21	
15			公共施設の屋上緑化事業	各担当課	22	
16			キャンプ朝霞跡地の緑の効果的な活用	都市計画課	22	
② 花と緑のまちづくり		1	フラワー道路整備事業	道路交通課	23	
		2	北朝霞駅東口広場フラワー化事業	道路交通課	23	
		3	北朝霞駅西口広場フラワー化事業	道路交通課	24	
		4	朝霞台駅南口広場フラワー化事業	道路交通課	24	
		5	朝霞駅南口駅前広場フラワー化事業	道路交通課	25	
		6	朝霞駅東口駅前広場フラワー化事業	道路交通課	25	
		7	保育園のフラワー化事業	子育て支援課	26	
		8	公園花壇整備事業	都市計画課	26	
		9	浜崎黒目花広場植栽事業	都市計画課	27	
		10	暫定逆線引き地区市街化区域編入に向けた地区計画	都市計画課	27	
	11	生け垣設置奨励補助事業	都市計画課	28		
	12	苗木の配布事業	都市計画課	28		
	13	草花の配布事業	環境保全課	29		

基本	重点的取り組み	番号	事業名	担当課	ページ		
(2) 花と緑をよやす	②花と緑のまちづくり	14	花いっぱい運動助成事業	環境保全課	29		
		15	「朝霞市開発事業等の手続及び基準等に関する条例」による緑化指導	都市計画課	30		
		16	ふれあい花壇の植栽の実施	都市計画課	30		
		17	体育施設のフラワー化事業	スポーツ課	31		
	③花と緑のネットワーク 形成	1	都市計画道路整備事業((2)-①-11の再掲)	都市計画課	32		
		2	道路植栽整備事業	道路交通課	32		
		3	県道の植栽整備((2)-①-12の再掲)	道路交通課	33		
		4	生け垣設置奨励補助事業((2)-②-11の再掲)	都市計画課	33		
		5	黒目川堤防の清掃活動((1)-①-2の再掲)	地域づくり支援課	34		
	(3) 公園の計画的な整備	①公園不足地区の解消	1	(仮称)浜崎ふれあい公園整備の検討	都市計画課	35	
2			キャンプ跡地の公園整備の検討	都市計画課	35		
3			街区公園の整備の推進	都市計画課	36		
4			児童遊園地等の整備の推進	都市計画課	36		
5			公園用地等の積極的な確保	都市計画課	37		
②既存公園の質的向上		1	指定管理者制度による公園維持管理事業	都市計画課	38		
		2	都市公園施設改修事業	都市計画課	38		
		3	人に優しい公園づくりの推進	都市計画課	39		
		4	災害時に役立つ公園施設の整備の検討	都市計画課	39		
		5	公園管理ボランティア団体による維持管理	都市計画課	40		
		6	児童遊園地等の改修事業	都市計画課	40		
		7	公園等の安全点検の充実	都市計画課	41		
		8	公園等への植栽の充実	都市計画課	41		
		9	市民参加による公園づくりの推進	都市計画課	42		
		(4) 市民・事業者・行政の協働	①緑化意識を高める	1	広報誌による啓発の充実	都市計画課	43
				2	ホームページによる啓発の充実	都市計画課	43
				3	緑被率経年変化調査の公表	都市計画課	44
				4	樹名板設置事業	都市計画課	44
5	緑化制度の啓発事業			都市計画課	44		
6	緑化の啓発			都市計画課	45		
7	学校での環境教育の充実			教育指導課	45		
②緑化活動への参画	1	花や緑に親しむ機会の提供	都市計画課・環境保全課等	46			
	2	農業祭の開催	産業振興課	46			
	3	農業体験の実施	産業振興課	47			
	4	緑化推進会議の開催	都市計画課	47			
	5	市民との協働による里山づくり	都市計画課	48			
	6	黒目川堤防の清掃活動((1)-①-2の再掲)	地域づくり支援課	48			
	7	市民参加による公園づくりの推進((3)-②-9の再掲)	都市計画課	49			
③協働による緑化活動	1	道路美化活動団体による維持管理	道路交通課	50			
	2	緑地管理ボランティア団体による維持管理	都市計画課	50			
	3	浜崎黒目花広場の維持管理事業	都市計画課・子育て支援課	51			
	4	花いっぱい運動助成事業((2)-②-14の再掲)	環境保全課	51			
	5	公園管理ボランティア団体による維持管理((3)-②-5の再掲)	都市計画課	52			

1. 花と緑のまちづくり構想について

(1) 朝霞市緑の基本計画と花と緑のまちづくり構想について

朝霞市は、埼玉県の南西部に位置し、都心からおよそ 20 キロメートル圏の位置にあることから、利便性の高い首都圏近郊のベッドタウンとして人口が急増し、都市化の進展とともに宅地開発やマンション建設が進んでいます。また、農業の衰退や相続による農地・樹林地などの転売なども進み、貴重な緑である自然林や田畑などが減少する傾向が進み、緑の減少に歯止めがかからない状況です。

都市における緑は、最も身近に感じる自然であり、季節感や心にやすらぎとうるおいを与えるなど重要な役割を果たしています。また、火災や水害などの都市災害や地球温暖化の抑制、ヒートアイランド現象を緩和するものとして緑は重要であることなどから、緑地の保全や緑化の推進が求められています。その外、緑は小動物の生息場所を提供したり、地下水を涵養し空気をきれいにしてくれるなど様々な効果をもたらしており、健康で快適な市民生活に欠かせないものとなってきました。

一方、少子高齢化の進展に伴い近い将来人口が減少に転じることが予想される中、これまでの成長型の都市から成熟型の都市へと方向を転換し、量から質を重視した都市づくりが求められており、また、市民ニーズはますます高度化・多様化してきているなど、私たちを取り巻く社会経済環境は大きく変化しています。

こうしたことから朝霞市では、緑を守り、育て、増やしていくため、平成 12 年 3 月に緑の長期的な総合計画として「朝霞市緑の基本計画」を策定しました。緑の基本計画は、平成 12～32 年度を目標年次とし、朝霞市が緑豊かなまちづくりを計画的に進めていくための基本理念や基本目標等を示した指針です。この計画の基本理念は、「健康な緑づくり（環境）」「安全な緑づくり（防災）」「快適な緑づくり（レクリエーション）」「美的な緑づくり（景観）」を推進するという 4 つの柱を据え構成されており、「緑や水辺空間の魅力や価値を再認識し、うるおいとやすらぎを求め、市民生活に溶け込んだ緑であふれる地域社会を創造するために、市民参加のもと全市をあげて緑づくりを行う」としています。

そこで、平成 18 年度に「朝霞市緑の基本計画」の実効性ある推進を図り、具体的な方向性を提示するための実施計画として、今後実施及び調査・検討を予定している緑に関する重点的な取り組みを、第 1 期となる「花と緑のまちづくり構想」～緑の基本計画重点アクションプラン～（以下「重点アクションプラン」という）として取りまとめ、平成 20 年度をもって第 1 期の計画期間が終了しました。これにつづき、平成 21 年度から平成 23 年度までの三カ年を計画期間とした、「花と緑のまちづくり構想（第 2 期）」～緑の基本計画重点アクションプラン～を取りまとめました。

(2) 構想の位置づけ

「朝霞市緑の基本計画」は「第4次朝霞市総合振興計画」及び「朝霞市都市計画マスタープラン」の下位計画として位置づけられ、さらに「朝霞市環境基本計画」「朝霞市地域防災計画」等他の関連計画と整合・連携を図り作成されており、市全域における緑の将来のあるべき姿とそれを実現させる方法を示すものです。

「花と緑のまちづくり構想」は、「朝霞市緑の基本計画」の基本方針に基づき、緑の保全や緑化推進に関する取り組みを具体化する個別計画であり、緑の基本計画の推進を図るための重点アクションプランとして位置づけます。

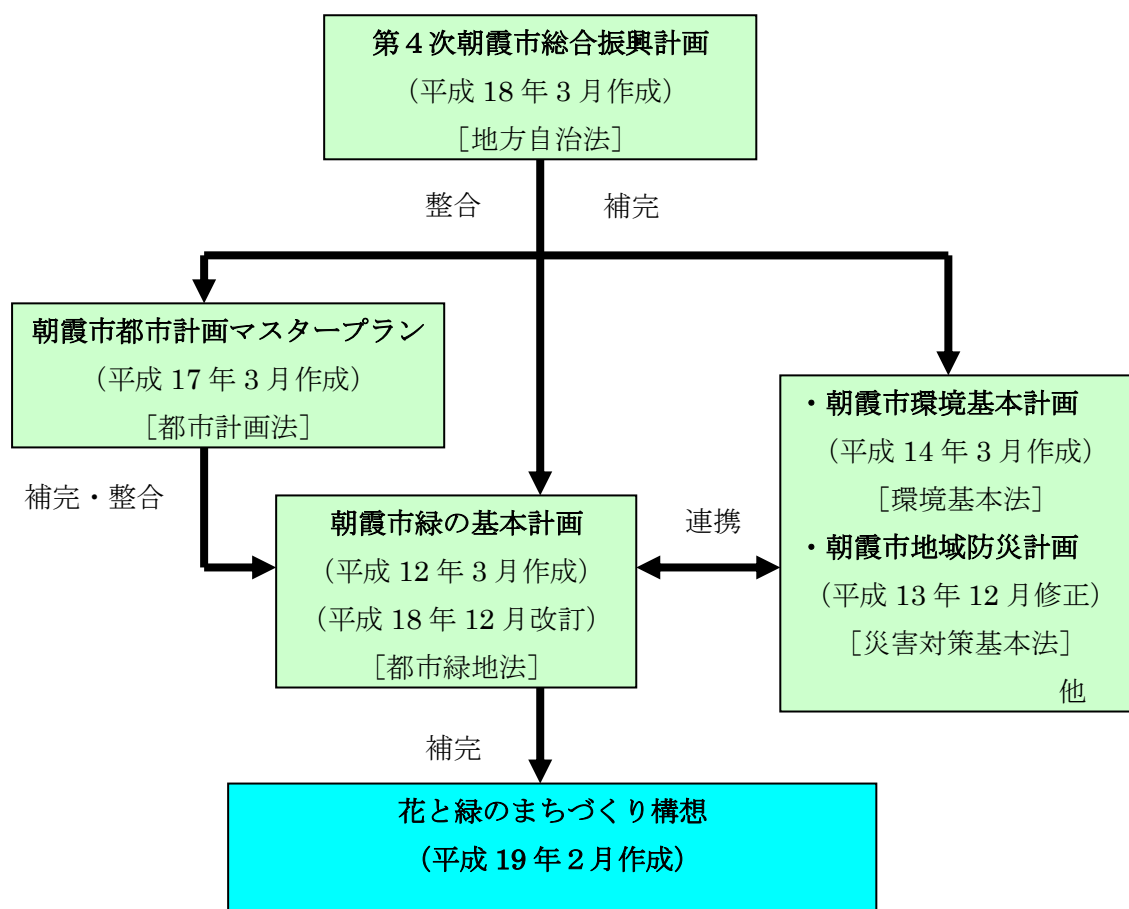


図1-1 花と緑のまちづくり構想の位置づけ

(3) 計画の期間

本構想は、平成18年(2006年)度を初年度とし、平成20年(2008年)度を目標年次とした第1期計画に引き続き、平成21年(2009年)度から平成23年(2011年)度までを第2期計画の期間とします。

2. 重点的取り組みと施策の展開

(1) 緑をのこす

①河川をとりまく水辺環境をのこす

番号	(1)-①-1	新規・継続の別	継続
事業名	近郊緑地保全区域指定による緑地の保全		
担当課	都市計画課・埼玉県		
事業目的	首都圏及びその周辺の地域における住民の健全な生活環境を確保し、無秩序な市街化を防止するために指定された近郊緑地保全区域の保全を推進する。		
事業概要	近郊緑地保全区域に指定されている荒川近郊緑地保全区域(約98ha)の緑地の保全を推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	保全の推進	保全の推進	保全の推進
実績	首都圏近郊緑地保全法に基づく保全の推進	首都圏近郊緑地保全法に基づく保全の推進	

番号	(1)-①-2	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川堤防の清掃活動		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	市民が一体となって清掃活動を行うことで、河川の美化を図り、憩いの場としての環境を整えるとともに、参加者や地域の連帯感を育む。		
事業概要	昭和61年より、朝霞市コミュニティ協議会加盟会員、一般市民や小中学生が参加し、黒目橋から花の木橋の土手沿いのゴミを拾い集める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	清掃活動の実施	清掃活動の実施	清掃活動の実施
実績	3/14 実施、黒目橋～花の木橋の黒目川土手沿い、687名参加、ゴミ660キロ	3/27 実施、泉橋～花の木橋の黒目川土手沿い、700名参加、ゴミ990キロ	

番号	(1)－①－3	新規・継続の別	継続
事業名	水辺環境保全の啓発		
担当課	環境保全課		
事業目的	環境保全の観点から、身近な河川の清掃活動や環境学習講座等を通じて、水辺環境の保全の意識を啓発する。		
事業概要	①きれいなまちづくり運動②荒川河川敷不法投棄物一斉撤去事業③黒目川での環境学習講座「水辺教室」の開催④環境美化ポスターの募集⑤環境美化活動に取り組む市民の表彰を実施することにより水辺環境保全意識を高める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	啓発事業の実施	啓発事業の実施	啓発事業の実施
実績	<p>①きれいなまちづくり運動(5/31、10/25 実施)</p> <p>②荒川河川敷不法投棄物一斉撤去事業(11/14(雨天のため中止))</p> <p>③黒目川での環境学習講座「水辺教室」の開催(7/25 実施、参加児童36名)</p> <p>④環境美化ポスターの募集(応募総数 3年生 176作品 6年生 55作品)</p> <p>⑤環境美化活動功労者感謝状贈呈式の開催(2/9 1団体10名表彰)</p>	<p>①きれいなまちづくり運動(5/30)実施</p> <p>②荒川河川敷不法投棄物一斉撤去事業(11/13 不法投棄一斉撤去事業)</p> <p>③黒目川での環境学習講座「水辺教室」の開催(7/24 実施、参加児童31名)</p> <p>④環境美化ポスターの募集(応募総数 3年生 64作品 6年生 74作品)</p> <p>⑤環境美化活動功労者感謝状贈呈式の開催(2/8 1団体12名表彰)</p>	

②樹木・樹林をのこす

番号	(1)－②－1	新規・継続の別	継続
事業名	特別緑地保全地区指定による樹林地の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	無秩序な市街化の防止、また、地域の住民の健全な生活環境を確保するため、特別緑地保全地区の保全を図るとともに、追加指定の検討を行う。		
事業概要	市内の残された貴重な緑地を次世代に残すため、岡緑地、宮戸緑地を特別緑地保全地区の保全を推進する。また、根岸台8丁目緑地などの特別緑地保全地区指定の検討を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	宮戸・岡緑地の保全、根岸台8丁目緑地指定の検討	宮戸・岡緑地の保全、根岸台8丁目緑地指定に向けた調査	宮戸・岡緑地の保全、根岸台8丁目緑地指定の準備
実績	除草・樹木剪定(岡、宮戸、根岸台4丁目、根岸台8丁目) 湧水池汚泥除去(岡)、倒木伐採・撤去(岡、宮戸、根岸台8丁目) 管理団体看板設置(岡、宮戸、根岸台8丁目) 木柵設置(根岸台4丁目、根岸台8丁目) 伐竹(根岸台4丁目) 廃材撤去(根岸台8丁目)	枯木伐採、除草(岡、宮戸、根岸台4丁目・8丁目) 生態系調査(根岸台8丁目) 測量調査(根岸台8丁目) 立入防護柵設置(根岸台4丁目・8丁目) 廃棄物撤去(根岸台8丁目)	

番号	(1)－②－2	新規・継続の別	継続
事業名	保護地区指定による緑の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	市内の緑地の保護を推進するために、現存している貴重な樹林地を保全する。		
事業概要	緑地の保護が必要と認められる樹林地を、朝霞市緑化推進条例施行規則で定める基準により保護地区に指定する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	保護地区指定による緑地の保全、保護地区の追加指定	保護地区指定による緑地の保全、保護地区の追加指定	保護地区指定による緑地の保全、保護地区の追加指定
実績	候補地の選定を行ったが、指定には至らなかった。	一部追加2箇所(再指定)、一部解除2箇所(面積修正、市で購入)	

番号	(1)－②－3	新規・継続の別	継続
事業名	保護樹木指定による緑の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	樹木の保護や緑化の推進を図るために、市内に現存している貴重な樹木を保全する。		
事業概要	樹木の保護が必要と認められる大木を、朝霞市緑化推進条例施行規則で定める基準により保護樹木に指定する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	保護樹木指定による樹木の保全、 保護樹木の追加指定	保護樹木指定による樹木の保全、 保護樹木の追加指定	保護樹木指定による樹木の保全、 保護樹木の追加指定
実績	追加 3本	追加5本、解除1本	

番号	(1)－②－4	新規・継続の別	継続
事業名	みどりの基金の充実と適正な運用		
担当課	都市計画課		
事業目的	緑地の保全及び緑化の推進に必要な土地の取得などに要する財源を充実させる。		
事業概要	募金活動や寄付金の充実を図るとともに、一般会計からの財政支援を要望することにより、基金の充実について検討する。また、合わせて基金を安全かつ適正に運用する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	基金充実の手法検討 基金の適正な運用	基金充実の手法検討 基金の適正な運用	基金充実の手法検討 基金の適正な運用
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附金 55,394 円 ・募金 21,263 円 ・広報掲載 2回 ・ホームページ掲載 ・ポスター、パンフレットの作成 ・財政支援の要望 	<ul style="list-style-type: none"> ・寄附金 46,173 円 ・募金 586 円 ・ふるさと納税 120,000 円 ・広報掲載 2回 ・ホームページ掲載 ・財政支援の要望 	

番号	(1)－②－5	新規・継続の別	継続
事業名	樹林地の公有地化・借地化の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	樹林地の無秩序な市街化を防止するため、市内に現存する貴重な緑地の公有地化や借地化を検討する。		
事業概要	緑地の位置や植物の育成状況などを調査し、市民や専門家の意見を取り入れながら、緑地の価値を判断し、公有地化や借地化を検討する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	樹林地の公有地化 借地化の検討	樹林地の公有地化 借地化の検討	樹林地の公有地化 借地化の検討 緑地の取得及び借地の推進
実績	根岸台8丁目緑地の借地化 3,917 m ²	根岸台8丁目緑地の借地化 4,003 m ² 根岸台4丁目緑地の一部公有地 化 1,662 m ² 根岸台8丁目緑地の生態系調 査・測量調査	

番号	(1)－②－6	新規・継続の別	新規
事業名	公有緑地の保全方針の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	公有地化した樹林地の中で、保全方針や整備方針が未定の緑地について検討し、緑地の良好な保全を維持する。		
事業概要	根岸台4丁目緑地、根岸台8丁目緑地の保全方針について、説明会等により、市民や管理ボランティア団体などの意見を取り入れながら検討する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	保全・整備方針の検討	保全・整備方針の検討	保全・整備方針の準備
実績	根岸台8丁目緑地は基礎資料収集のため生態系調査及び測量を実施。ボランティアと意見交換を行った。根岸台4丁目緑地は一部を購入し、下刈りと木柵設置を行った。	根岸台4丁目緑地の一部を購入しボランティアと意見交換を実施。 根岸台8丁目緑地の生態系・植生調査、測量調査を実施し、ボランティア団体に調査報告を行った。	

番号	(1)－②－7	新規・継続の別	継続
事業名	緑被率経年変化調査事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	本市で掲げている住みよい地域づくりを実現するための一環として、緑被率の概要変遷を把握することを主な目的とする。		
事業概要	平成20年度に実施した緑被率経年変化調査を分析し、関連行政施策に反映させるため、また、市民の方に緑の現状と緑地面積の推移を知っていただくために、緑被率調査の情報を公開する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑被率調査の完了・分析 緑被率調査結果の公表	調査完了	調査完了
実績	6/15 広報およびホームページにて調査結果を公開	ホームページで公開を継続	

番号	(1)－②－8	新規・継続の別	継続
事業名	根岸台8丁目緑地の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	根岸台8丁目緑地の保全を推進するため、緑地用地の確保と緑地の維持管理の充実を推進する。		
事業概要	根岸台8丁目緑地の保全を推進するため、未確保分の樹林地を借地により確保することで緑地を保全する。また、埼玉県のみ山再生事業を活用し、ボランティア団体の協力を得て里山の再生を推進することで緑地の保全を推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑地の保全の推進、ボランティア団体による維持管理	緑地の保全の推進、ボランティア団体による維持管理、保全活用方針の検討	緑地の保全の推進、ボランティア団体による維持管理、保全活用方針の検討
実績	借地化 3,917㎡ ボランティア団体による緑地保全の推進、除草、倒木、廃材撤去、木柵設置	根岸台8丁目緑地の借地化 4,003㎡ ボランティア団体主催の筍狩りイベントで竹林整備とゴミの除去 伐竹・間伐・立入防護柵設置 生態系調査、植生調査、測量調査	

番号	(1)-②-9	新規・継続の別	継続
事業名	根岸御嶽神社遺跡保存整備事業		
担当課	文化財課		
事業目的	根岸台3丁目に所在する御嶽神社の敷地にある、江戸時代から続く民間信仰に基づく塚や石造物などを周囲に広がる樹木などとともに市の指定文化財として保存整備し、公開する。		
事業概要	地域の民間信仰に根ざした塚や石造物、さらには周囲に広がる樹木について、地権者の協力を得て文化財として保存整備し、公開などの活用を図る。また樹木などは、文化財と共存できるように維持管理を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	文化財の調査	事業用地の確保 文化財の指定	—
実績	調査の実施	事業の中止(調査の結果、文化財非該当)	—

番号	(1)-②-10	新規・継続の別	継続
事業名	湧水代官水保存整備事業		
担当課	文化財課		
事業目的	岡3丁目に所在し、江戸時代以前より地域において利用され、親しまれてきた湧水代官水とその周囲に広がる雑木林を市の指定文化財として保存し、公開する。		
事業概要	古くからの自然地形を残す湧水を中心とする土地を、価値を損なわないように文化財として保存し、周囲の雑木林についても共存できるように維持管理に努める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	整備用地の借上、樹木等の剪定・伐採、清掃、ボランティア団体による管理	整備工事の実施、文化財の公開、ボランティア団体による管理	施設の維持管理、ボランティア団体による管理
実績	除草・剪定・伐採の実施 土地の借上	除草・剪定・伐採の実施 土地の借上 木柵設置工事 市指定文化財に指定	

番号	(1)-②-11	新規・継続の別	継続
事業名	指定文化財の維持管理		
担当課	文化財課		
事業目的	指定文化財の保存と活用を図り、市民の郷土の歴史と文化に対する理解と関心を高め、文化財と触れ合う機会を設け、文化財と緑地の共存に配慮した維持管理に努める。		
事業概要	指定文化財である重要文化財旧高橋家住宅、史跡・柗塚古墳歴史広場、史跡・広沢の池、史跡・二本松、天然記念物・夏ぐみ及びびゆずの保護と活用を図るとともに、樹木及び樹林についても共存を図り保全するため樹木剪定及び除草や清掃などの維持管理を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	樹木剪定・除草 清掃等業務委託 文化財保護事業費補助金の交付	樹木剪定・除草 清掃等業務委託 文化財保護事業費補助金の交付	樹木剪定・除草 清掃等業務委託 文化財保護事業費補助金の交付
実績	<p>①旧高橋家住宅(入園者数 10,005人、まんじゅう、うどんづくり等の体験学習 5 講座)、警備、消防点検、除草、清掃、門扉開閉等の維持管理委託</p> <p>②柗塚古墳歴史広場(除草、清掃、施設の開錠・施錠等の委託、土地借上)</p> <p>③広沢の池(清掃、除草、剪定等の委託、補給水用井戸ポンプの保守点検、整備工事)</p> <p>④二本松(除草、松の木の剪定)</p>	<p>①旧高橋家住宅(入園者数 9,550人、まんじゅう・うどんづくり等の体験学習 6 講座)、警備、消防点検、除草、清掃、門扉開閉等の維持管理委託</p> <p>②柗塚古墳歴史広場(除草、清掃、施設の開錠・施錠等の委託、土地借上)</p> <p>③広沢の池(清掃、除草、剪定等の委託、補給水用井戸ポンプの保守点検)</p> <p>④二本松(除草、松の木の剪定)</p>	

③農地をのこす

番号	(1)-③-1	新規・継続の別	継続
事業名	市民農園整備事業		
担当課	産業振興課		
事業目的	市民の都市農業に対する理解を深めるとともに、農地の保全を図るため市民農園の設置及び維持管理を行う。		
事業概要	市民農園の設置及び維持管理を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	農園整備工事(岡第2)	農園整備工事(岡・西原第4・根岸台・浜崎・溝沼・宮戸) 市民農園新設工事	農園整備工事(泉水・根岸台第2農・浜崎第2・浜崎第3)
実績	岡第2農園の整備工事の実施	既存農園整備工事(岡・西原第4・根岸台・浜崎・溝沼・宮戸) 青葉台農園新設工事	

番号	(1)-③-2	新規・継続の別	継続
事業名	庭先販売開設費用の補助		
担当課	産業振興課		
事業目的	庭先販売(直売所)の活用を促進し、農産物の地産地消を推進する。		
事業概要	市内農家が、市内で庭先販売(直売所)を開設する際に、設置費用の1/2(上限7万円)を補助する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	庭先販売所 3箇所の設置費補助 補助金額21万円	庭先販売所 3箇所の設置費補助 補助金額21万円	庭先販売所 3箇所の設置費補助 補助金額21万円
実績	庭先販売所5箇所の設置費補助 (補助金額306,000円)	庭先販売所2箇所の設置費補助 (補助金額140,000円)	

番号	(1)－③－3	新規・継続の別	継続
事業名	農産物の地産地消促進事業		
担当課	産業振興課		
事業目的	地場農産物の地産地消を促進する。		
事業概要	地場農産物の学校給食への活用、浜崎農業交流センター(直売組合)による直売への支援等を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	学校給食等地産地消の推進、朝霞市農産物直売への支援、農業団体への補助金の交付、庭先販売所開設費用の補助	学校給食等地産地消の推進、朝霞市農産物直売への支援、農業団体への補助金の交付、庭先販売所開設費用の補助	学校給食等地産地消の推進、朝霞市農産物直売への支援、農業団体への補助金の交付、庭先販売所開設費用の補助
実績	農業団体育成補助金 4件240,000円 庭先販売所開設費用の補助 5件306,000円	農業団体育成補助金 3件180,000円 庭先販売所開設費用の補助 2件140,000円	

番号	(1)－③－4	新規・継続の別	継続
事業名	休耕期間の緑肥対策事業		
担当課	産業振興課		
事業目的	農地の保全や休耕期間の緑肥対策を目的として、希望農家に緑肥作物の種子を配布する。		
事業概要	農地の緑肥対策、遊休農地の土ぼこり対策をかねて、緑肥作物の種子を無料配布する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑肥作物種子配布	緑肥作物種子配布	緑肥作物種子配布
実績	緑肥作物種子配布	緑肥作物種子配布	

番号	(1)－③－5	新規・継続の別	継続
事業名	遊休農地対策事業		
担当課	農業委員会		
事業目的	農地の保全や休耕期間の緑肥対策を目的として、希望農家に景観作物の種子を配布する。		
事業概要	農地の緑肥対策、遊休農地の土ぼこり対策をかねて、景観作物の種子を無料配布する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	景観作物種子配布	景観作物種子配布	景観作物種子配布
実績	6/4 配布 配布農家数 19 戸	6/3 配布 配布農家数 20 戸	

番号	(1)－③－6	新規・継続の別	継続
事業名	生産緑地地区指定による市街化区域農地の保全		
担当課	都市計画課・農業委員会		
事業目的	市街化区域内にある民有地の農地等を、生産緑地地区に指定によって計画的に保全し、良好な都市環境の形成を図る。		
事業概要	公害や災害の防止、農業と調和した都市環境の保全等に役立つ農地等を計画的に保全するために、法律に基づき良好に管理する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	生産緑地地区指定の継続	生産緑地地区指定の継続 清算緑地の適正な管理	生産緑地地区指定の継続
実績	都市計画決定変更3回 現地調査の実施	追加指定 30地区 面積変更 2地区 告示日 平成23年1月21日	

番号	(1)－③－7	新規・継続の別	新規
事業名	暫定調整区域農地の生産緑地地区の追加指定		
担当課	都市計画課		
事業目的	暫定逆線引き地区(調整区域)を市街化区域に編入するにあたり、生産緑地地区を追加指定することにより計画的に農地を保全する。		
事業概要	岡1丁目、宮戸2丁目、根岸台2丁目、根岸台7丁目(西)、根岸台7丁目(東)地区の5地区の暫定逆線引き地区(調整区域)を市街化区域に編入する際に、保全する農地を生産緑地地区に指定することにより計画的に保全し、良好な都市環境の形成を図る。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	生産緑地地区の追加指定の準備	生産緑地地区の追加指定 生産緑地台帳補正 指定標識設置	生産緑地地区の保全
実績	平成22年度の市街化区域編入に 合わせ生産緑地指定の準備の実 施 住民説明会5回 生産緑地に関する相談受付	追加指定 30地区 面積変更 2地区 告示日 平成23年1月21日	

番号	(1)－③－8	新規・継続の別	継続
事業名	環境保全型農業の推進		
担当課	産業振興課		
事業目的	環境保全型農業の推進が期待される農業用資材及び機器等を購入する農業者に対し、購入費の一部を補助する。		
事業概要	有機質肥料や環境保全型農業資材、機器等の購入に対し購入費用の1/3(機器類は上限30万円)を補助する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	補助金の交付	補助金の交付	補助金の交付
実績	25件 2,357,410円	30件 2,189,210円	

(2) 花と緑をふやす

①公共の場の緑化

番号	(2)-①-1	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞市立総合体育館壁面緑化事業		
担当課	スポーツ課		
事業目的	緑化の充実及び夏場の暑さ対策として、施設の壁面を利用した緑化を推進する。		
事業概要	壁面緑化予定面積 548.4㎡ 正面入口(西側)・エントランスホール(南側)・トレーニングルーム(東側)の壁面緑化		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	5月中旬設置 9月下旬撤去	5月中旬設置 9月下旬撤去	5月中旬設置 9月下旬撤去
実績	設置場所、総合体育館 正面入り口(西側)・エントランスホール(南側) 土壌造り(5月初旬～中旬頃) ゴーヤ、糸瓜、朝顔の植え付け(5月中旬～下旬) 育成(6月～7月中旬) 収穫(7月中旬～8月中旬)	設置場所、総合体育館 正面入り口(西側)・エントランスホール(南側)、土壌造り(5月初旬～中旬頃)、ゴーヤ・糸瓜・朝顔の植え付け(5月中旬～下旬)、育成(6月～7月中旬)、収穫(7月中旬～8月中旬)、H21年度まで民間企業と連携実施していたが、H22年度より総合体育館の事業として実施	

番号	(2)-①-2	新規・継続の別	継続
事業名	体育施設緑地の維持管理事業		
担当課	スポーツ課		
事業目的	朝霞市体育施設に設置した植栽や草花の維持管理に努め、緑の空間の保全と施設の安全を確保する。		
事業概要	朝霞市立総合体育館をはじめ各体育施設に設置した植栽・草花の維持管理をする。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑地の維持管理	緑地の維持管理	緑地の維持管理
実績	総合体育館、武道館、滝の根テニスコートなど体育施設に植栽 草花の苗植え等年3回実施	総合体育館、武道館、滝の根テニスコートなど体育施設に植栽 草花の苗植え等年3回実施	

番号	(2)－①－3	新規・継続の別	新規
事業名	第四小学校改築事業		
担当課	教育総務課		
事業目的	夏場の暑さ対策及び環境教育の一環として、第四小学校の緑化を推進する。		
事業概要	第四小学校の移転改築事業に伴い、新校舎の屋上緑化を推進する。また、ビオトープや教材園及び植栽スペースを可能な限り、多く取り入れられるよう計画する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	校舎改築工事 壁面・屋上緑化	維持管理	維持管理
実績	新校舎棟改築工事完了(平成22年2月) 新校舎棟屋上緑化・壁面緑化の実施 ・屋上緑化 面積 657.28 m ² ・壁面緑化 面積 503.25 m ²	新校舎棟屋上緑化・壁面緑化の維持管理 ・屋上緑化 面積 657.28 m ² ・壁面緑化 面積 503.25 m ² 新校舎校庭の一部の芝生化を実施(6月実施) 校庭の一部芝生化 面積 1,660 m ² (ティフンポット苗)	

番号	(2)－①－4	新規・継続の別	新規
事業名	第五小学校改築事業		
担当課	教育総務課		
事業目的	夏場の暑さ対策及び環境教育の一環として、第五小学校の緑化を推進する。		
事業概要	第五小学校の改築事業に伴い、新校舎の屋上緑化を推進する。計画には、屋上緑化、ビオトープ、教材園、植栽スペースを可能な限り多く設置することを検討する。(平成22年4月校舎棟の開校予定)		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	校舎改築工事 壁面・屋上緑化	維持管理	維持管理
実績	新校舎棟改築工事完了(平成22年2月) 屋上緑化 485.8 m ² 壁面緑化 275.28 m ²	新校舎棟屋上緑化・壁面緑化の維持管理 屋上緑化 面積 485.8 m ² 壁面緑化 面積 275.28 m ²	

番号	(2)－①－5	新規・継続の別	継続
事業名	学校の壁面緑化事業		
担当課	教育総務課		
事業目的	夏場の暑さ対策及び自然学習の一環として、学校施設の壁面を利用した緑化を推進する。		
事業概要	校舎の南側教室の壁面(1階から最上階)等に張ったネットにヘチマやきゅうり等のツタ類の植物で日陰をつくることにより、夏場の暑さ対策に加え、植物の成長過程を観察することで自然とふれあう学習の機会を提供する。小学校3校と中学校1校で実施。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	校舎の壁面緑化の実施、壁面緑化面積等拡大の検討	校舎の壁面緑化の実施 壁面緑化面積等拡大の検討	校舎の壁面緑化の実施、壁面緑化面積等拡大の検討
実績	緑のカーテンを設置 第一・第二・第六小学校、第二中学校の4校	緑のカーテンを設置 第一・第二・第六小学校、第二中学校の4校	

番号	(2)－①－6	新規・継続の別	継続
事業名	学校の緑化推進事業		
担当課	教育指導課		
事業目的	学校に植物を増やすことにより、学校と地域の自然環境・学習環境・生活環境の整備を図る。		
事業概要	花壇等における植栽や校内農園等の整備・充実により、学校緑化を推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	植栽や花壇等の整備	植栽や花壇等の整備	植栽や花壇等の整備
実績	市内小中学校で花壇等の整備 緑の学校ファームに係る栽培活動を重点化 壁面緑化	市内小中学校で花壇などの整備 緑の学校ファームに係る栽培活動をより重点化 壁面緑化	

番号	(2)－①－7	新規・継続の別	継続
事業名	保育園の緑化事業		
担当課	子育て支援課		
事業目的	保育園の緑化の充実を図るため、実施可能な保育園について生け垣の整備等を行う。		
事業概要	保育園に生け垣等を整備し、保育園の緑化の充実を推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	生け垣の維持管理 園庭樹木の剪定 生け垣等の整備	生け垣の維持管理 園庭樹木の剪定 生け垣等の整備	生け垣の維持管理 園庭樹木の剪定 生け垣等の整備
実績	整備検討中	公立園10園で園庭樹木の剪定 生け垣については検討中	

番号	(2)－①－8	新規・継続の別	継続
事業名	市役所庁舎の緑化事業		
担当課	財産管理課		
事業目的	市役所敷地を草花等で緑化することにより、市民のやすらぎと憩いの場となることを目的とする。		
事業概要	現在実施している植木の剪定・ロータリー部分の花壇への季節の草花の植栽、正面玄関周辺及び駐車場周辺に設置したプランターへの季節の草花の植栽を継続して実施する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	植木の剪定 ロータリー花壇の植栽 プランターへの植栽	植木の剪定 ロータリー花壇の植栽 プランターへの植栽	植木の剪定 ロータリー花壇の植栽 プランターへの植栽
実績	庁舎プランター花壇植栽植替え(4月、6月、11月、12月) 庁舎高木枯れ枝剪定(9月) 庁舎ロータリー花壇植栽植替え(6月)	庁舎プランター花壇植栽植替え(4月、5月、12月) 庁舎中庭緑のカーテン(5月) 庁舎内枯損木剪定(7月、2月) 庁舎ロータリー花壇植栽植替え(6月、1月)	

番号	(2)－①－9	新規・継続の別	継続
事業名	緑化重点地区の緑化推進		
担当課	都市計画課・道路交通課等		
事業目的	朝霞駅から市役所及びキャンプ跡地を中心とした緑化重点地区を市の緑化モデル地区として整備・保全し、街の顔としての機能を高める。		
事業概要	朝霞駅南口、東口駅前広場や市道1000号線のフラワー化の推進、市道2号線や8号線などの街路樹や植樹帯の管理、各種公共施設の緑化、キャンプ朝霞跡地の公園整備の推進など新しい緑の創出や現存する緑地の保全を推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑化重点地区の緑化の推進	緑化重点地区の緑化の推進	緑化重点地区の緑化の推進
実績	基地跡地利用検討会議(8～3月、全6回) 植生調査、生態系調査、市民意見交換会2回 朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の策定 朝霞駅南口、東口駅前広場のフラワー化の推進 市道1000号線、市道2号線や市道8号線などの街路樹や植樹帯の管理	基地跡地生態系調査及び樹木調査の実施 あさかの公園で楽しみ隊を結成し、公園先進地の視察・意見交換会 朝霞駅南口、東口駅前広場のフラワー化の推進 市道1000号線、市道2号線や市道8号線などの街路樹や植樹帯の管理	

番号	(2)－①－10	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川桜並木整備事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	黒目川の河川用地などに桜を植栽し、河川環境の整備を図り、親しめる河川空間を市民に提供する。		
事業概要	黒目川の河川未利用地に桜を植栽する他、民地の購入などで桜並木を形成し、年間を通じて市民が散策などを出来る河川空間として整備管理していく。また、花見シーズンには提灯・仮設便所などを設置し、より楽しめる空間を提供していく。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	桜並木の維持管理の充実、桜の植樹の検討	桜並木の維持管理の充実、桜の植樹の検討	桜並木の維持管理の充実、桜の植樹の検討
実績	桜の植樹 4本 花見シーズンに仮設トイレ3ヶ所、灯籠200基、提灯設置 750m	花見シーズンに仮設トイレ設置 3か所	

番号	(2)－①－11	新規・継続の別	継続
事業名	都市計画道路整備事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	現在、事業中の都市計画道路について、ただ整備を行うのではなく、人、車にやさしい環境創りをめざすとともに、植栽等は住民と市の協働による緑化に努める。		
事業概要	植栽については、様々な種類があるため、地元に掲げかけることにより、緑化に対しての愛着や、維持管理についても検討していく。駅西口富士見通線・観音通線・緑ヶ丘通線・駅東通線の都市計画道路を整備する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	都市計画道路の整備(用地買収後、随時整備)、市民による維持管理を検討	都市計画道路の整備(用地買収後、随時整備)、市民による維持管理を検討	都市計画道路の整備(用地買収後、随時整備)、市民による維持管理を検討
実績	用地買収(緑ヶ丘通線 276.1 m ² 、駅東通線 1,585.0 m ²)を行ったが道路築造は行っていないので植栽を行える箇所が整備されていないため検討なし	用地買収(緑ヶ丘通線 1,151.5 m ² 、駅西口富士見通線 64,411.0 m ²)を行ったが、道路築造は行っていないので、植栽を行える箇所が整備されていないため検討なし	

番号	(2)－①－12	新規・継続の別	継続
事業名	県道の植栽整備		
担当課	道路交通課		
事業目的	埼玉県に対して国・県道の植栽整備の働きかけをする。		
事業概要	県土整備事務所で管理をしている国道や朝霞蕨線などの県道6路線に対して植栽整備を進めるよう要望する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	県に植栽整備の要望	県に植栽整備の要望	県に植栽整備の要望
実績	県で施工するポケットパークに植栽整備を要望	県で施工するポケットパークに植栽整備を進めるよう要望	

番号	(2)－①－13	新規・継続の別	新規
事業名	膝折市民センターの緑化		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	膝折市民センターの地上部分・屋上部分に緑化を推進し、市民のさらなる憩いの場となることを目指す。		
事業概要	膝折市民センターの地上部分、1階のバルコニー、2階、3階、R階の屋上の緑化を実施する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	地上部、屋上緑化の実施	地上部、屋上緑化の実施	地上部、屋上緑化の実施
実績	地上部分 494.7㎡ 駐車スペース 237.5㎡ バルコニー 40.4㎡ 2階 50.9㎡ 3階 45.7㎡ R階 48.0㎡	新規設置なし 既存施設の維持管理	

番号	(2)－①－14	新規・継続の別	継続
事業名	公共施設の壁面緑化事業		
担当課	各担当課		
事業目的	公共施設の壁面を緑化することで、利用者や近隣住民等に安らぎを与えらるとともに、緑化の啓発活動の一助とする。		
事業概要	公共施設を維持管理する部署において、可能な限り壁面緑化に努める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	壁面緑化の実施と促進	壁面緑化の実施と促進	壁面緑化の実施と促進
実績	11施設 2880.09㎡	壁面緑化3施設 879.68㎡ 緑のカーテン14施設 1569.64㎡	

番号	(2)－①－15	新規・継続の別	継続
事業名	公共施設の屋上緑化事業		
担当課	各担当課		
事業目的	公共施設の屋上を緑化することで、炭素の吸着と、ヒートアイランドの防止を図る。		
事業概要	公共施設を維持管理する部署において、可能な限り屋上緑化に努める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	屋上緑化の実施と促進	屋上緑化の実施と促進	屋上緑化の実施と促進
実績	17施設 4773.05㎡	17施設 4638.84㎡	

番号	(2)－①－16	新規・継続の別	新規
事業名	キャンプ朝霞跡地の緑の効果的な活用		
担当課	都市計画課		
事業目的	キャンプ朝霞跡地に残された緑地を、隣接する既存公園と連携した「みどりの拠点ゾーン」として整備する。		
事業概要	既存の樹木を活用した公園等とするため、市民の意見を取り入れた整備基本計画を策定する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	基地跡地検討会議の設置 整備基本計画の策定	整備基本計画の推進	整備基本計画の推進
実績	基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の策定し、既存樹木を可能な限り残すように配慮	公園先進事例を視察(舞岡公園、長屋門公園、羽根木公園、世田谷すみれば自然庭園、光が丘公園) 市民との意見交換会実施	

②花と緑のまちづくり

番号	(2)-②-1	新規・継続の別	継続
事業名	フラワー道路整備事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	既存の道路植樹帯を利用して花壇を整備し、草花などで道路植栽を行うことにより魅力的な道路づくりを推進する。		
事業概要	宮戸の道路植樹帯の一部でボランティア団体が管理を行っている。今後、市内の路線の中からフラワーロードに適した路線を選定し、草花などに変更する。また、市民参加の手法について検討していく。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	植樹帯の築造・整備、花などの植栽・維持管理、ボランティア団体の募集	植樹帯の築造・整備、花などの植栽・維持管理、ボランティア団体の募集	植樹帯の築造・整備、花などの植栽・維持管理、ボランティア団体の募集
実績	市道1000号線植樹帯維持管理 市道645号線植樹帯維持管理 ボランティア団体 15 団体	市道1000号線植樹帯維持管理 市道645号線植樹帯維持管理 ボランティア団体 16 団体	

番号	(2)-②-2	新規・継続の別	継続
事業名	北朝霞駅東口広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのあるまちであることを印象付ける。		
事業概要	既設の植樹を充実させると共に花プランターを設置する。また、花プランターの日常管理をしていただけるボランティア団体を募集する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花壇・プランターへの植栽、ボランティア団体の募集	花壇・プランターへの植栽、ボランティア団体の募集	花壇・プランターへの植栽、ボランティア団体の募集
実績	プランター設置20基 ボランティア団体 なし	ボランティア団体 なし	

番号	(2)－②－3	新規・継続の別	新規
事業名	北朝霞駅西口広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのあるまちであることを印象付ける。		
事業概要	既設の植樹を充実させると共に一部植樹帯を改造し花プランターを設置する。花プランターの日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	整備手法の調査・研究 ボランティア団体の募集	整備手法の調査・研究 ボランティア団体の募集	整備手法の調査・研究 ボランティア団体の募集
実績	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	整備手法の調査・研究 ボランティア団体の募集	整備手法の調査・研究 ボランティア団体の募集	

番号	(2)－②－4	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞台駅南口広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を草花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのあるまちであることを印象付ける。		
事業概要	既設の植樹を充実させると共に一部植樹帯を花壇として草花を植え付ける。また、日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花の植栽及び維持管理、ボランティア団体の募集	花の植栽及び維持管理、ボランティア団体の募集	花の植栽及び維持管理、ボランティア団体の募集
実績	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花壇植樹 13㎡ 植樹帯管理 17㎡ ボランティア団体募集	花壇植樹 13㎡ 植樹帯管理 17㎡ ボランティア団体募集	

番号	(2)－②－5	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞駅南口駅前広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を草花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのあるまちであることを印象付ける。		
事業概要	既設の植樹を充実させると共に一部植樹帯を花壇として草花を植え付ける。また、日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花の植栽及び維持管理、ボランティア団体の募集	花の植栽及び維持管理、ボランティア団体の募集	花の植栽及び維持管理、ボランティア団体の募集
実績	花壇植樹 44.78㎡ プランター設置 50基(角型) 60基(丸型)	花壇植樹 44.78㎡ 植樹帯管理 271.60㎡	

番号	(2)－②－6	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞駅東口駅前広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を、花壇や植栽で飾り、花と緑のあふれた潤いのある駅前広場にする。		
事業概要	朝霞駅東口駅前広場を中心に、駅東通線等について花壇、プランターなどにより、花と緑を確保する。新規で植える花、樹木の選定及び今後の花壇の維持管理について、市民参加を検討する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花壇の維持・管理、市民による維持管理の実施	花壇の維持・管理、市民による維持管理の実施	花壇の維持・管理、市民による維持管理の実施
実績	花壇植樹 18㎡ ボランティア団体による植え付け (仲町町内会)	花壇植樹 18㎡ ボランティア団体による植え付け (仲町町内会)	

番号	(2)－②－7	新規・継続の別	継続
事業名	保育園のフラワー化事業		
担当課	子育て支援課		
事業目的	季節に応じた花を保育園に植えることで、子どもたちに肌で季節を感じさせる。また、送迎する保護者や来園者の心を癒す。		
事業概要	保育園児と保育園花壇やプランターなどに花の種や草花を植え、花にあふれた保育園づくりを推進する。季節に応じた花を植える。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	保育園のフラワー化の実施	保育園のフラワー化の実施	保育園のフラワー化の実施
実績	公設公営保育園9園(分園1園を含む)で季節の花を植えている草花の植え替えは年1～2回実施	公設公営保育園9園(分園1園を含む)で季節の花を植えている草花の植え替えは年1～2回実施	

番号	(2)－②－8	新規・継続の別	継続
事業名	公園花壇整備事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	都市公園や児童遊園地に花壇を設置し、市民ボランティア団体や町内会などと協力を図りながら草花を育て、花があふれる魅力ある公園づくりを推進する。		
事業概要	市内の公園や児童遊園地に設置した花壇に、草花などを植栽する。また、花壇の維持管理はボランティア団体と協働できるように推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	都市公園、児童遊園地への花壇の設置の検討、公園管理団体の募集	都市公園、児童遊園地への花壇の設置の検討、公園管理団体の募集	都市公園、児童遊園地への花壇の設置の検討、公園管理団体の募集
実績	15のボランティア団体により、14公園の花壇について植栽をし、維持管理を行った	14のボランティア団体により、12公園の花壇について植栽をし、維持管理を行った	

番号	(2)－②－9	新規・継続の別	継続
事業名	浜崎黒目花広場植栽事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	黒目川沿いの遊休農地に設置した花広場において市民と協働で草花を育てることにより、花や緑に対する意識の向上を図るとともに、潤いにあふれた環境を創出する。		
事業概要	黒目川沿いの遊休農地を借上げ、市立保育園の園児などと花の種まき会を実施し草花を育てる。また、維持管理は、市民ボランティア団体などと協力しながら協働で広場を管理していく。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	種まき会年2回、ボランティアによる維持管理	種まき会年2回、ボランティアによる維持管理	種まき会年2回、ボランティアによる維持管理
実績	朝霞キャロットロータリークラブにより、春は菜の花、秋はコスモスが蒔かれた。保育園児による種まきは、雨天のため中止となった。	保育園参加の種まき会は雨天のため中止 コスモスはボランティア団体により7/4に播種 菜の花はボランティア団体により10/31に播種	

番号	(2)－②－10	新規・継続の別	新規
事業名	暫定逆線引き地区市街化区域編入に向けた地区計画		
担当課	都市計画課		
事業目的	地区整備計画策定において、「安心安全まちづくり」の観点から、また、良好な生活環境の形成に寄与するため、垣又は柵の構造の制限として生け垣を又は鉄柵、金網等に制限するもの。		
事業概要	暫定逆線引き地区の市街化編入に向けた地区計画において、垣又は柵の構造を制限し、生け垣、フェンスにすることで、緑豊かで安心・安全なまちづくりを推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	地区計画による都市計画決定手続き準備	地区計画の決定	地区計画の運用
実績	旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に併せ、地区計画で規制する「垣又は柵の構造の制限」などについて、県と協議後、住民説明会を開催し、地区計画の周知に努めた。	地区計画の区域内における行為の届け出書受付件数 10件 暫定逆線引き地区5地区の計画を策定し H23.1.21 に告示	

番号	(2)－②－11	新規・継続の別	継続
事業名	生け垣設置奨励補助事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市緑化推進条例の規定に基づき、市民の良好な生活環境の形成に寄与するため、生け垣の設置を奨励する。		
事業概要	良好な生活環境の整備と災害時におけるブロック塀の倒壊による被害防止のため、新たに生け垣を設置する場合や塀を取り壊して新たに生け垣を設置する場合に、設置奨励補助金を交付する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	生け垣設置の推進 生け垣推進PRの充実	生け垣設置の推進 生け垣推進PRの充実	生け垣設置の推進 生け垣推進PRの充実
実績	13件 1,003,000円 【内訳】 生け垣設置885,000円 既設ブロック撤去118,000円	補助件数7件 379,000円 【内訳】 生け垣設置補助金 359,000円 既設ブロック撤去補助金 20,000円	

番号	(2)－②－12	新規・継続の別	継続
事業名	苗木の配布事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	樹木の苗木を配布することにより、庭木の育成を促進するとともに、緑化に対する意識の高揚を図ることにより、市内住宅地の緑化を推進する。		
事業概要	秋に樹木の苗木を無料で配布する。また、配布にあわせて緑の募金活動や啓発活動等を実施することにより緑化意識の向上を図る。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	苗木の配布事業の実施	事業廃止	事業廃止
実績	配布実績 995,925円 8種 1000本	—	—

番号	(2)－②－13	新規・継続の別	継続
事業名	草花の配布事業		
担当課	環境保全課		
事業目的	環境美化の観点から、市民へ花の苗の無料配布を行う。		
事業概要	農業祭のイベント開催時に花の苗等の無料配布を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花の苗等の無料配布	花の苗等の無料配布	花の苗等の無料配布
実績	花いっぱい運動の一環として、農業祭において花の苗の無料配布を実施（11/22） 2種 1000株	花いっぱい運動の一環として、農業祭において花の苗の無料配布を実施（11/21） 2種 1500株	

番号	(2)－②－14	新規・継続の別	継続
事業名	花いっぱい運動助成事業		
担当課	環境保全課		
事業目的	住民、事業者、行政などで役割を分担し、住民参画と協働を促しながら花いっぱい運動を推進する。希望団体に草花・種子・球根等を配布し、花のまちづくりに努める。		
事業概要	「花いっぱい運動助成要綱」に基づき、申請団体に草花・種子・球根等を配布し、花いっぱい運動助成制度を実施する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花いっぱい運動助成事業の実施	花いっぱい運動助成事業の実施	花いっぱい運動助成事業の実施
実績	広報にて団体の募集 4団体に助成を実施	広報にて団体の募集 4団体に助成を実施	

番号	(2)－②－15	新規・継続の別	新規
事業名	「朝霞市開発事業等の手続及び基準等に関する条例」による緑化指導		
担当課	都市計画課		
事業目的	安全かつ安心で快適な住環境の整備の推進を図り、住みよいまちづくりの実現を目指すために、建築行為や開発行為を行う際に緑化指導を行う。		
事業概要	市内の公共施設や民間施設の緑化を進めることにより、緑豊かで良好な都市環境を創出するため、建築行為や開発行為を行う際は、条例や規則の基準で緑地を設置するように指導を推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	条例の施行 緑化指導の推進 提供公園等設置の依頼	緑化指導の推進 提供公園等設置の依頼	緑化指導の推進 提供公園等設置の依頼
実績	緑地面積 2,403.55 m ² 提供公園 1箇所	緑地面積 3,229.78 m ² 提供公園 無し	

番号	(2)－②－16	新規・継続の別	継続
事業名	ふれあい花壇の植栽の実施		
担当課	都市計画課		
事業目的	わくわくどーむ前に設置した花壇において草花を植栽することにより、花や緑に対する意識の向上を図るとともに、潤いにあふれた環境を創出する。		
事業概要	わくわくどーむ前の花壇に草花の植栽を行う		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花壇への植栽	花壇への植栽	花壇への植栽
実績	ふれあい花壇植栽管理業務委託 花壇草花植付け120m ² ×年4回 花壇種子播種225m ² ×年2回 花壇球根根付け225m ² ×年1回	ふれあい花壇植栽管理業務委託 花壇草花植付け120m ² ×年4回 花壇種子播種225m ² ×年2回 花壇球根根付け225m ² ×年1回	

番号	(2)－②－17	新規・継続の別	継続
事業名	体育施設のフラワー化事業		
担当課	スポーツ課		
事業目的	体育施設に草花を植栽したプランターを設置することにより、利用者を気持ちよく迎える。		
事業概要	朝霞市立総合体育館をはじめ、各体育施設のプランターに草花を植栽し、花と緑を増やす。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	プランターの設置	プランターの設置	プランターの設置
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館正面玄関、寛ぎスペース等、植替え年3回 ・武道館正面玄関、植替え年3回 ・溝沼子どもプール入口、プランター10個設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館正面玄関、寛ぎスペース等、植替え年3回 ・武道館正面玄関、植替え年3回 ・溝沼子どもプール入口、プランター10個設置 	

③花と緑のネットワーク形成

番号	(2)－③－1	新規・継続の別	継続
事業名	都市計画道路整備事業(再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	現在、事業中の都市計画道路について、ただ整備を行うのではなく、人、車にやさしい環境創りをめざすとともに、植栽等は住民と市の協働による緑化に努める。		
事業概要	植栽については、様々な種類があるため、慎重に検討していく。また、地元に掲げかけることにより、緑化に対しての愛着や、維持管理についても検討していく。駅西口富士見通線・観音通線・緑ヶ丘通線・駅東通線の都市計画道路を整備する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	都市計画道路の整備(用地買収後、随時整備)、市民による維持管理を検討	都市計画道路の整備(用地買収後、随時整備)、市民による維持管理を検討	都市計画道路の整備(用地買収後、随時整備)、市民による維持管理を検討
実績	用地買収(緑ヶ丘通線 276.1 m ² 、駅東通線 1,585.0 m ²)を行ったが道路築造は行っていないので植栽を行える箇所が整備されていないため検討なし	用地買収(緑ヶ丘通線1. 15m ² 、駅西口富士見通線64. 41m ²)を行ったが、道路築造は行っていないので、植栽を行える箇所が整備されていないため検討なし	

番号	(2)－③－2	新規・継続の別	継続
事業名	道路植栽整備事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	既設植樹帯を補植することにより充実を図り、適切な維持管理のもとで緑を確保する。また、市民が植樹帯の維持管理に参加できる仕組みづくりを検討する。		
事業概要	道路の植樹帯を点検し補植を実施する。また、広報やホームページなどでボランティア団体に維持管理の募集を実施していく。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	植樹帯の点検及び維持管理、ボランティア団体の募集	植樹帯の点検及び維持管理、ボランティア団体の募集	植樹帯の点検及び維持管理、ボランティア団体の募集
実績	植樹帯の点検、維持管理 ボランティア団体の募集	植樹帯の点検、維持管理 ボランティア団体の募集	

番号	(2)－③－3	新規・継続の別	継続
事業名	県道の植栽整備(再掲)		
担当課	道路交通課		
事業目的	埼玉県に対して国・県道の植栽整備の働きかけをする。		
事業概要	県土整備事務所で管理をしている国道や朝霞蔭線などの県道6路線に対して植栽整備を進めるよう要望する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	県に植栽整備の要望	県に植栽整備の要望	県に植栽整備の要望
実績	水道橋ポケットパーク	新設なし	

番号	(2)－③－4	新規・継続の別	継続
事業名	生け垣設置奨励補助事業(再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市緑化推進条例の規定に基づき、市民の良好な生活環境の形成に寄与するため、生け垣の設置を奨励する。		
事業概要	良好な生活環境の整備と災害時におけるブロック塀の倒壊による被害防止のため、新たに生け垣を設置する場合や塀を取り壊して新たに生け垣を設置する場合に、設置奨励補助金を交付する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	生け垣設置の推進 生け垣推進PRの充実	生け垣設置の推進 生け垣推進PRの充実	生け垣設置の推進 生け垣推進PRの充実
実績	13件 1,003,000円 【内訳】 生け垣設置885,000円 既設ブロック撤去118,000円	補助件数7件 379,000円 【内訳】 生け垣設置補助金 359,000円 既設ブロック撤去補助金 20,000円	

番号	(2)－③－5	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川堤防の清掃活動(再掲)		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	市民が一体となって清掃活動を行うことで、河川の美化を図り、憩いの場としての環境を整えるとともに、参加者や地域の連帯感を育む。		
事業概要	昭和61年より、朝霞市コミュニティ協議会加盟会員、一般市民や小中学生が参加し、黒目橋～花の木橋の土手沿いのゴミを拾い集める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	清掃活動の実施	清掃活動の実施	清掃活動の実施
実績	3/14 実施、黒目橋～花の木橋の黒目川土手沿い、687名参加、ゴミ660キロ	3/27 実施、泉橋～花の木橋の黒目川土手沿い、700名参加、ゴミ990キロ	

(3)公園の計画的な整備

①公園不足地区の解消

番号	(3)-①-1	新規・継続の別	新規
事業名	(仮称)浜崎ふれあい公園整備の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	わくわくどーむ周辺の農地を一体的に整備し、総合公園として公園整備をすることができるか検討を行う。		
事業概要	わくわくどーむ前のふれあい広場ラベンダー畑周辺にスポーツ広場等を設置し、市民が四季を通じて楽しむことができる多目的公園を整備する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	基礎資料の収集	構想案の策定、意見募集、地元説明会、用地交渉	基本設計 実施計画
実績	用地取得 1,000㎡ 取得金額 52,300千円	地権者意向調査実施、整備方針検討	

番号	(3)-①-2	新規・継続の別	新規
事業名	キャンプ跡地の公園整備の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民の憩いと安らぎの拠点として自然を多く取り入れながら、彩夏祭には花火が打ち上げられるように整備を進めるとともに、防災拠点機能を含んだ総合公園の整備計画を策定する。		
事業概要	防災拠点機能を持った総合公園の計画を策定する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	都市再生整備計画の策定	基礎調査に関する報告書の作成	公園管理運営の検討
実績	朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の策定H22.3	公園先進事例を視察(舞岡公園、長屋門公園、羽根木公園、世田谷すみれば自然庭園、光が丘公園) 市民との意見交換会実施	

番号	(3)-①-3	新規・継続の別	継続
事業名	街区公園の整備の推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園の偏在性を解消するため、公園不足地区に街区公園の整備を推進する。		
事業概要	人口密度が高く、公園が不足している地区の農地や樹林地を中心に街区公園を整備することができるか検討する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	公園整備計画の推進	公園整備計画の推進	公園整備計画の推進
実績	朝志ヶ丘児童遊園地の廃止に伴い、代替公園用地の交渉を行った。	朝志ヶ丘児童遊園地の廃止に伴う代替公園用地の交渉、三原公園拡張整備に向けた、地元住民との意見交換会の開催	

番号	(3)-①-4	新規・継続の別	継続
事業名	児童遊園地等の整備の推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	児童遊園地が地域住民によって有効に活用されるように、施設等の整備について指導を行う。		
事業概要	マンション等の開発にともない提供される公園・児童遊園地が、地域住民にとって利用しやすいように、条例に基づく指導を行っていく。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	児童遊園地の整備	児童遊園地の整備	児童遊園地の整備
実績	平成21年度に竣工した宅地造成工事に伴い、根岸台4丁目児童遊園地の寄付採納を受けた	平成22年度に竣工した開発行為での児童遊園地の採納なし	

番号	(3)－①－5	新規・継続の別	継続
事業名	公園用地等の積極的な確保		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園として利用が可能な用地を積極的に確保していくことに努める。		
事業概要	公園として利用が可能な樹林地、生産緑地、遊休地等を借地化・公有地化し、公園用地等を確保する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	公園用地等の確保	公園用地等の確保	公園用地等の確保
実績	朝志ヶ丘地区の公園不足を解消するため、公園整備ができそうな土地の地権者8人と、借地交渉を行った	朝志ヶ丘地区の公園不足を解消するため、公園整備ができそうな土地の地権者と、借地交渉を行った	

②既存公園の質的向上

番号	(3)-②-1	新規・継続の別	継続
事業名	指定管理者制度による公園維持管理事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民の多様なニーズに対して円滑な対応ができる体制を整えることで、行政サービスを向上させる。		
事業概要	都市公園の一部を指定管理者に委託することにより、サービスの向上に努める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	指定管理者の選定、指定管理者による維持管理	指定管理者による維持管理	指定管理者による維持管理
実績	朝霞中央公園、青葉台公園、内間木公園の管理を(財)朝霞市施設管理公社に委託	朝霞中央公園、青葉台公園、内間木公園の管理を(財)朝霞市施設管理公社に委託	

番号	(3)-②-2	新規・継続の別	継続
事業名	都市公園施設改修事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	既存の都市公園で老朽化がみられる公園施設や利用率が低い公園、植栽が少ない公園などは、魅力のある公園に再整備し、公園の質の向上を図る。		
事業概要	老朽化した施設は随時改修を行い、また、公園内の植栽等は安全なまちづくりを考慮して公園施設の配置を検討して整備する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	既設公園の再整備	既設公園の再整備	既設公園の再整備
実績	都市公園改修工事 63件 実施 工事金額46,075千円	都市公園改修工事 51件 実施 工事金額41,488千円	

番号	(3)－②－3	新規・継続の別	継続
事業名	人に優しい公園づくりの推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	障害者対応トイレ、ユニバーサルデザインの採用、階段解消などに努めて、人に優しい公園づくりを積極的に推進する。		
事業概要	公園のトイレを障害者に対応できるように、毎年1箇所ずつ改修を実施する。また、公園を新設する際、既設の公園を改修する場合にも十分に人に優しい公園作りに配慮していく。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	浜崎公園トイレ改修工事、人に優しい公園づくりの推進	向原公園トイレ新設工事、人に優しい公園づくりの推進	トイレ改修工事の検討、人に優しい公園づくりの推進
実績	浜崎公園のトイレ改築工事の実施（スロープ、手すり等の設置）	滝の根公園出入口の一部を段差解消の改修工事を実施	

番号	(3)－②－4	新規・継続の別	継続
事業名	災害時に役立つ公園施設の整備の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市地域防災計画に基づき、避難地となっている公園や新規に設置する公園などが、災害時に役立つ施設の整備をするなど防災機能を持った公園づくりを検討する。		
事業概要	新設の公園を整備する際には、防災行政無線や耐震性貯水槽を整備するなど災害時に役立つ設備の設置を検討する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	災害時に役立つ公園施設の整備の検討	災害時に役立つ公園施設の整備の検討	災害時に役立つ公園施設の整備の検討
実績	新設公園の設置なし	新設公園の設置なし	

番号	(3)－②－5	新規・継続の別	継続
事業名	公園管理ボランティア団体による維持管理		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体等の参加による公園の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による公園管理を推進する。		
事業概要	ボランティアによる植栽や花壇の維持管理を推進し、ボランティアの活動に必要な種子や園芸用品等の補助を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集
実績	ボランティア(15団体)による公園(14箇所)の維持管理 ボランティア団体に種子や用品を補助	ボランティア(14団体)による公園(12箇所)の維持管理 ボランティア団体に種子や用品を補助	

番号	(3)－②－6	新規・継続の別	継続
事業名	児童遊園地等の改修事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	既存の児童遊園地等を改修し、児童等が安心かつ安全に利用できるように整備する。		
事業概要	児童遊園地等の施設・設備の改修と、植栽等の整備を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	児童遊園地等の改修	児童遊園地等の改修	児童遊園地等の改修
実績	児童遊園地管理委託により年間を通した管理の実施 児童遊園地遊具点検管理委託を年4回実施 遊具改修・修繕 6箇所 施設等改修・修繕 17箇所	児童遊園地管理委託により年間を通した管理の実施 児童遊園地遊具点検管理委託を年4回実施 遊具改修・修繕 16件 施設等改修・修繕 33件	

番号	(3)－②－7	新規・継続の別	継続
事業名	公園等の安全点検の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園等の設備・施設の点検を充実させることで、利用者が安心・安全に利用できるようにする。		
事業概要	公園等の設備・施設の点検において、点検回数や点検項目を増やすことで、事故等の防止を徹底する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	安全点検の充実	安全点検の充実	安全点検の充実
実績	都市公園、児童遊園地の遊具点検の実施(年4回)	都市公園、児童遊園地の遊具点検の実施(年4回)	

番号	(3)－②－8	新規・継続の別	継続
事業名	公園等への植栽の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園等の植栽を、周辺環境や利用者等に配慮し、植栽の充実を図る。		
事業概要	公園等の周辺環境や利用者の傾向を考慮し、樹種の選択や植栽本数、植栽場所などが適正となるように努める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	植栽の充実	植栽の充実	植栽の充実
実績	都市公園、児童遊園地の植栽、樹木の管理。主に、除草や樹木の剪定	都市公園、児童遊園地の植栽、樹木の管理。主に除草や樹木の剪定	

番号	(3)－②－9	新規・継続の別	継続
事業名	市民参加による公園づくりの推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	住民の方に親近感を感じてもらふ公園を作るために、新規公園を設計する場合は住民説明会などを活用することにより、市民の意向を生かした公園づくりを行う。		
事業概要	街区公園は、街区内に居住する市民が利用しやすい公園を整備するため、市民の意向を活かした公園を整備する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進
実績	既存の三原公園について、地元の町内会をはじめとする市民の意見を伺い、樹木の植樹、パーゴラの設置等を行った	三原公園の拡張整備について、地元町内会などと意見交換を行った あさかの公園でたのしみ隊による公園視察を行った	

(4)市民・事業者・行政の協働

①緑化意識を高める

番号	(4)－①－1	新規・継続の別	継続
事業名	広報誌による啓発の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民の緑に対する意識の高揚のために、広報誌を充実させて様々な情報を提供する。		
事業概要	広報あさかに緑化の情報や公園の紹介を定期的に掲載したり、緑化制度や季節の花の話題を提供したりして、緑に関する情報発信の充実を図る。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	広報への緑化情報の充実	広報への緑化情報の充実	広報への緑化情報の充実
実績	ボランティア募集、浜崎黒目花広場など年間15回の掲載	ボランティア募集、浜崎黒目花広場など年間9回の掲載	

番号	(4)－①－2	新規・継続の別	継続
事業名	ホームページによる啓発の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市ホームページ「ふれあいネットアサカ」において緑化情報の発信の充実を図ることで、市民の緑に対する意識の高揚を図る。		
事業概要	朝霞市ホームページにおいて、各種緑の計画や助成制度、緑の資源、ボランティアの取組み、花の情報などをわかりやすく紹介し情報提供に努める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑化情報の充実	緑化情報の充実	緑化情報の充実
実績	浜崎黒目花広場など年間7回掲載	浜崎黒目花広場など年間10回掲載	

番号	(4)－①－3	新規・継続の別	継続
事業名	緑被率経年変化調査の公表		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市の緑の現況と推移を把握するために、概ね5年ごとに緑被率経年変化調査を実施し、朝霞市ホームページなどで調査結果を市民に公表する。		
事業概要	平成20年度に実施した緑被率経年変化調査を分析し、朝霞市ホームページや広報などで調査概要や結果を公表する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑被率調査の完了・分析 緑被率調査結果の公表	調査完了	調査完了
実績	平成20年度緑被率調査結果をホームページで公表	ホームページで公開を継続	

番号	(4)－①－4	新規・継続の別	継続
事業名	樹名板設置事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	緑に対する理解を深め、意識を高めていくために、樹林地を含む公園は樹名板の再整備を行う。		
事業概要	緑に対する理解を深め、意識を高めていくために、公園などの樹木や保護樹木に樹名板を設置する。樹木の多い公園や人が集まる公園を中心に、継続的に樹名板を設置する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	公園の樹名板の設置	公園の樹名板の設置	公園の樹名板の設置
実績	保護樹木指定標識7枚設置	保護樹木指定標識5枚設置	

番号	(4)－①－5	新規・継続の別	継続
事業名	緑化助成制度の啓発事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	広報やホームページなどで緑化に関する制度・法律・条例・税制などの助成制度の普及啓発を行い、緑の保全・緑化の推進に努める。		
事業概要	広報や朝霞市のホームページなどを活用して、市民管理協定制度・緑化推進制度・各種助成制度などを紹介し、緑地保全・緑化の推進を図る。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	緑化優遇・助成制度の啓発	緑化優遇・助成制度の啓発	緑化優遇・助成制度の啓発
実績	生け垣補助金、保護地区保護樹木制度など、年間13回掲載	生け垣補助金、保護地区保護樹木制度など、年間19回掲載	

番号	(4)－①－6	新規・継続の別	継続
事業名	緑化の啓発		
担当課	都市計画課		
事業目的	パンフレットやガイドブックなどの広報媒体を発行し、市民が緑化に関する情報や制度を簡単で分かりやすく得られるようにする。		
事業概要	朝霞市グリーンマップや緑の意識の高揚のためのガイドブックの作成を検討する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	広報媒体の作成・配布	広報媒体の作成・配布	広報媒体の作成・配布
実績	生け垣奨励金パンフレット 10,000部	緑化啓発冊子『都市緑化の手引き』1,000部	

番号	(4)－①－7	新規・継続の別	継続
事業名	学校での環境教育の充実		
担当課	教育指導課		
事業目的	環境問題に気づき、環境への理解を深め、環境を大切にすることを育てる。		
事業概要	学校ごとに作成している環境教育全体計画に基づき、理科、社会科、生活科、技術家庭科、総合的な学習の時間、特別活動等において環境に係る学習に取り組むとともに、一人一鉢による植物栽培や学校農園による栽培活動等の体験活動に学校の実態に応じて取り組む。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	環境学習の推進	環境学習の推進	環境学習の推進
実績	花壇等の整備 緑の学校ファームに係る栽培活動 エコライフDAYへの参加 授業研修会の実施	花壇等の整備 緑の学校ファームに係る栽培活動 エコライフDAYへの参加(全校児童生徒参加) 授業研修会の実施 「あさかのかんきょう」(小学校3年生へ教材として配付)	

②緑化活動への参画

番号	(4)-②-1	新規・継続の別	継続
事業名	花や緑に親しむ機会の提供		
担当課	都市計画課・環境保全課等		
事業目的	市民が花や緑に親しめる機会やふれあえる場を提供するため、イベントや交流の場などを設け、花や緑に対する関心を高めてもらう。		
事業概要	浜崎黒目花広場におけるボランティア団体や保育園児との種まき会、花いっぱい運動などの各種イベントを通じて、花や緑に親しむ機会を提供する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	イベントや交流の場の提供	イベントや交流の場の提供	イベントや交流の場の提供
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・里山フェスタ(あさか環境市民会議主催による根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去) ・浜崎黒目花広場(朝霞キャロットロータリークラブによる菜の花・コスモスの種まき) 	<ul style="list-style-type: none"> ・里山フェスタ(あさか環境市民会議主催による根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去) ・浜崎黒目花広場(朝霞キャロットロータリークラブによる菜の花・コスモスの種まき) 	

番号	(4)-②-2	新規・継続の別	継続
事業名	農業祭の開催		
担当課	産業振興課		
事業目的	都市農業に対する理解と市民の交流の場として農業祭を開催する。		
事業概要	農業団体による農産物等の出店、農産物品評会出品野菜・朝霞市短根人参品質改善増収共進会出品人参の販売等を実施する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	農業祭の開催 H21. 11. 22 開催	農業祭の開催 11月中の開催予定	農業祭の開催 11月中の開催予定
実績	農業祭の開催(11/22 開催)	農業祭の開催(11/21)	

番号	(4)－②－3	新規・継続の別	継続
事業名	農業体験の実施		
担当課	産業振興課		
事業目的	農業体験により市民への都市の農業への理解を深める。		
事業概要	田植え体験・じゃがいも掘り体験・稲刈り体験・さつま芋掘り、にんじん掘り体験等を実施する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	田植え体験 ジャガイモ掘り体験 稲刈り体験 さつま芋掘り体験 にんじん掘り体験	田植え体験 ジャガイモ掘り体験 稲刈り体験 さつま芋掘り体験 にんじん掘り体験	田植え体験 ジャガイモ掘り体験 稲刈り体験 さつま芋掘り体験 にんじん掘り体験
実績	田植え体験(5/16 参加者 66 組 229 人)、じゃがいも掘り体験(6/20 参加者 97 組 291 人)、稲刈り体験(9/12 参加者 57 組 200 人)、さつま芋掘り体験(10/10 参加者 108 組 308 人)、にんじん掘り体験(12/12 参加者 82 組 278 人)	田植え体験(5/15、参加者 40 組 138 人)、じゃがいも掘り体験(6/19 参加者 79 組 249 人)、稲刈り体験(9/11 参加者 44 組 149 人)、さつま芋掘り体験(10/9 参加者 65 組 178 人)、にんじん掘り体験(12/11 参加者 117 組 368 人)	

番号	(4)－②－4	新規・継続の別	継続
事業名	緑化推進会議の開催		
担当課	都市計画課		
事業目的	緑地の保護及び緑化の推進を図るため、朝霞市緑化推進会議を設置し定期的に会議を開催する。		
事業概要	朝霞市緑化推進会議を開催し、緑に関する施策や計画について審議・評価してもらう。また、花や緑の各種取組みを緑化推進会議に報告し、緑化に関する評価や助言を受け、緑化行政の推進などに反映させる。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	推進委員の改選 緑化推進会議の開催	緑化推進会議の開催	推進委員の改選 緑化推進会議の開催
実績	2/12 開催 議題 会長・副会長の選任 報告事項 平成21年度事業報告 平成22年度事業予定	3月下旬に実施予定だったが、東日本大震災の影響により中止、書面会議による事業報告を行った	

番号	(4)－②－5	新規・継続の別	継続
事業名	市民との協働による里山づくり		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体や企業などの参加による緑地の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による里山づくりや緑地広場づくりを推進する。		
事業概要	宮戸・岡・根岸台8丁目・黒目川の各緑地のボランティア団体による維持管理を推進する。里山の自然環境や管理手法などを研究し、下草刈りや樹木・竹林整理、萌芽の更新、落葉樹の植林、堆肥作り、ゴミ収集などを実施し緑地を良好に保全する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集
実績	里山フェスタ(あさか環境市民会議主催による根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去)	里山フェスタ(あさか環境市民会議主催による根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去)	

番号	(4)－②－6	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川堤防の清掃活動(再掲)		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	市民が一体となって清掃活動を行うことで、河川の美化を図り、憩いの場としての環境を整えるとともに、参加者や地域の連帯感を育む。		
事業概要	昭和61年より、朝霞市コミュニティ協議会加盟会員、一般市民や小中学生が参加し、黒目橋～花の木橋の土手沿いのゴミを拾い集める。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	清掃活動の実施	清掃活動の実施	清掃活動の実施
実績	3/14 実施、黒目橋～花の木橋の黒目川土手沿い、687名参加、ゴミ660キロ	3/27 実施、泉橋～花の木橋の黒目川土手沿い、700名参加、ゴミ990キロ	

番号	(4)－②－7	新規・継続の別	継続
事業名	市民参加による公園づくりの推進(再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	住民の方に親近感を感じてもらふ公園を作るために、新規公園を設計する場合は住民説明会などを活用することにより、市民の意向を生かした公園づくりを行う。		
事業概要	街区公園は、街区内に居住する市民が利用しやすい公園を整備するため、市民の意向を活かした公園を整備する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進
実績	新設公園の設置なし	平成23年度施工する三原公園の拡張整備について、地元の町内会をはじめとする市民と意見交換を行った	

③協働による緑化活動

番号	(4)－③－1	新規・継続の別	継続
事業名	道路美化活動団体による維持管理		
担当課	道路交通課		
事業目的	道路や駅前広場の花壇やプランターの維持管理や道路清掃などを行う市民を広報やホームページなどで募集し協働で実施する。		
事業概要	広報やホームページなどを活用して町内会やボランティア団体などに協力要請し、草花の植栽や除草、周辺道路の清掃などの維持管理を推進する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	ボランティアの募集 ボランティアによる維持管理	ボランティアの募集 ボランティアによる維持管理	ボランティアの募集 ボランティアによる維持管理
実績	道路美化活動団体(新規1団体、合計15団体) ボランティアの募集	道路美化活動団体(新規1団体、合計16団体) ボランティアの募集	

番号	(4)－③－2	新規・継続の別	継続
事業名	緑地管理ボランティア団体による維持管理		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体や企業などの参加による緑地の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による里山づくりや緑地広場づくりを推進する。		
事業概要	宮戸・岡・根岸台8丁目・黒目川の各緑地のボランティア団体による維持管理を推進する。里山の自然環境や管理手法などを研究し、下草刈りや樹木・竹林整理、萌芽の更新、落葉樹の植林、堆肥作り、ゴミ収集などを実施し緑地を良好に保全する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集
実績	里山フェスタ(あさか環境市民会議主催による根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去) 浜崎黒目花広場(朝霞キャロットロータリークラブによる菜の花・コスモスの種まき)	里山フェスタ(あさか環境市民会議主催による根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去) 浜崎黒目花広場(朝霞キャロットロータリークラブによる菜の花・コスモスの種まき)	

番号	(4)－③－3	新規・継続の別	継続
事業名	浜崎黒目花広場の維持管理事業		
担当課	都市計画課・子育て支援課		
事業目的	黒目川沿いの遊林農地に花が咲く広場を設置し、市民と協働で草花を育て、花に対する意識の向上とともに地域コミュニティ醸成やそこから生まれる安心・安全な地域づくりを推進する。		
事業概要	浜崎黒目花広場の維持管理は市民ボランティア団体等と協働で実施する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	種まき会(年2回) 園児による種まきと摘み取り	種まき会(年2回) 園児による種まきと摘み取り	種まき会(年2回) 園児による種まきと摘み取り
実績	朝霞キャロットロータリークラブにより春は菜の花、秋はコスモスが蒔かれた。保育園児による種まきは、雨天のため中止。	朝霞キャロットロータリークラブにより春は菜の花、秋はコスモスが蒔かれた。保育園児による種まきは、雨天のため中止。	

番号	(4)－③－4	新規・継続の別	継続
事業名	花いっぱい運動助成事業(再掲)		
担当課	環境保全課		
事業目的	住民、事業者、行政などで役割を分担し、住民参画と協働を促しながら花いっぱい運動を推進する。希望団体に草花・種子・球根等を配布し、花のまちづくりに努める。		
事業概要	「花いっぱい運動助成要綱」に基づき、申請団体に草花・種子・球根等を配布し、花いっぱい運動助成制度を実施する。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	花いっぱい運動助成事業の実施	花いっぱい運動助成事業の実施	花いっぱい運動助成事業の実施
実績	広報にて団体の募集 4団体に助成を実施	広報にて団体の募集 4団体に助成を実施	

番号	(4)－③－5	新規・継続の別	継続
事業名	公園管理ボランティア団体による維持管理(再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体等の参加による公園の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による公園管理を推進する。		
事業概要	ボランティアによる植栽や花壇の維持管理を推進し、ボランティアの活動に必要な種子や園芸用品等の補助を行う。		
目標	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理、新規ボランティアの募集
実績	ボランティア(15団体)による公園(14箇所)の維持管理 ボランティア団体に種子や用品を補助	ボランティア(14団体)による公園(12箇所)の維持管理 ボランティア団体に種子や用品を補助	

花と緑のまちづくり構想

発行 朝霞市

編集 都市建設部 都市計画課

〒351-8501 朝霞市本町1丁目1番1号

TEL 048-463-0374

FAX 048-463-9490

E-mail tosikei@city.asaka.saitama.jp